

令和元年度

『全国安全週間 (7/1 ~ 7)川崎北地区推進大会』開催される



齊藤署長

第92回全国安全週間に先立ち「全国安全週間川崎北地区推進大会」が6月10日（月）午後1時より、すくらむ21（川崎市男女共同参画センター）ホールにて147名参加のもと開催されました。（主催＝川崎北労働基準行政関係団体協議会、後援＝川崎北労働基準監督署、川崎北公共職業安定所）



永山中原区長

第1部では神奈川県社会保険労務士会の豊島川崎北支部長による開会の辞、川崎北労働基準行政関係団体協議会の西村協議会長の挨拶に続き、川崎北労働基準監督署の齊藤署長が「昨年、第13次労働災害防止推進計画がスタートしましたが、初年度の労働災害による休業4日以上の死傷病者数は残念ながら増加してしまいました。」

この安全週間を契機として、安全な職場環境形成のさらなる取組みを推進してください」と挨拶されました。来賓の永山中原区長の挨拶の後、安全表彰において2事業場に対し表彰状と記念品が授与されました。



片倉安全衛生課長

安定所の福本所長による「若者の採用・育成、外国人雇用時の留意点、精神・発達障害者しごとサポーター、高齢者及び障害者の雇用状況報告への協力」についての説明があり、最後に川崎中原工場協会の小林会長が本大会の大会宣言を読み上げ第1部は終了しました。



藤谷教授

第2部では聖マリアンナ医科大学スポーツ医学講座の藤谷教授を講師にお招きし「つまづき・転倒防止のための筋力アップについて」と題した特別講演を開催しました。労働災害の原因として最も多い転倒については、「加齢による筋力とバランス能力の低下が主な原因である」との説明の後、転倒予防対策としてインストラクターによるストレッチ、バランス測定体験、筋力トレーニングの実技を参加者全員で実施しました。

最後に高津工友会の山田理事長が閉会の辞を述べられ、盛会のうちに滞りなく閉会しました。

スローガン 新たな時代に PDCA みんなで築こう ゼロ災職場

【令和元年度安全優良表彰事業場】

（写真右から）

◇株式会社アクタス

◇藤原建設株式会社



川崎北労働基準監督署からのお知らせ

事業者・労働者が協力して、熱中症防止への取組みを進めましょう！

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

令和元年5月～9月

— 熱中症予防対策の徹底を図る —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう！

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1

☐ 暑さ指数（WBGT値）の把握

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

☐ 暑さ指数を下げるための設備の設置		
☐ 休憩場所の整備		
☐ 涼しい服装など		
☐ 作業時間の短縮	暑さ指数が高いときは、単独作業を控え、暑さ指数に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。	
☐ 熱への順化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。	
☐ 水分・塩分の摂取	のどが渇いていなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。	
☐ 健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経障害の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。	
☐ 日常の健康管理など	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的な症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。	
☐ 労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。	

STEP 3

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

- ☐ 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- ☐ 各労働者が暑さに慣れているか
- ☐ 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか
- ☐ 各労働者の体調は問題ないか
- ☐ 作業の中止や中断をさせなくてよい

☐ 異常時の措置

～少しでも異常を感じたら～

- ・一旦作業を離れる
- ・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
- ・病院へ運ぶまでは一人きりにしない

重点取組期間（7月1日～7月31日）

- ☐ 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- ☐ 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- ☐ 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- ☐ 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- ☐ 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- ☐ 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょう。



職 長 教 育

5月15・16日の2日間にわたり、ユニオンビルにて、労働安全衛生法第60条に基づく「職長教育」を安全選任時研修講師・RSTトレーナーの相馬氏の熱心な講義のもと、会員事業場より6社11名の方が受講しました。

職長の役割をはじめとし、作業中における監督・指示のやり方、KYT活動やリスクアセスメントの実践から講師の経験談も交えて解りやすく講義をいただきました。現場での職長としての職務にお役立ていただくことを期待しております。

今後も継続して当支部にてこの講習会を開催してまいりますので、各事業所様におかれましては、奮って受講いただけますようよろしくお願いします。



安全管理者選任時研修

「安全管理者選任時研修」を5月22・23日の2日間、川崎南支部との共催で、川崎市教育文化会館にて実施し両支部より52名の参加がありました。

労働安全コンサルタントの飯岡・西本両講師の指導のもと安全管理者の役割と職務、安全衛生管理の進め方、労働災害の原因の調査と再発防止、安全衛生マネジメントシステム、安全教育の方法、関係法令等多岐にわたる内容の研修でした。また小グループに分かれ、リスクアセスメントの基本と実施方法をグループ討議方式で学びました。

参加者は、それぞれが各事業場の安全管理の指導的立場に立たれる方々で安全管理者に選任されるときに

必要な9時間を超える研修を2日間にわたって熱心に受講されました。

この研修が、それぞれの職場の安全確保に有効に生かされることを期待いたします。



衛生管理者実務研修会

5月29日、ユニオンビルにおいて「衛生管理者実務研修会」を開催し、25名の方が参加しました。この研修会は衛生管理者・衛生推進者の方をはじめ、日頃、事業場の安全衛生業務に従事されている方々の知識向上と実務に役立つ情報の提供を目的として毎年開催しています。

例年は11月に開催していましたが、今年度は『熱中症』をテーマとしたため、本格的な夏が始まる前の5月に開催しました。まず川崎北労働基準監督署安全衛生課長の片倉氏より労働災害（熱中症）の発生状況についてお話をいただきました。次に聖マリアンナ医科大学内科学（総合診療内科）土田助教から「早めの気づき、早めの対応、クイズ形式で学ぶ熱中症講座」という演題でご講演をいただきました。経口補水液の試飲や各種のクイズなど、これまでにない形式での講演で、参加

者の方々は楽しく学ばれているようでした。最後に三菱ふそうトラック・バスの野口氏より「我社の熱中症対策」として、昨年の取組み、そこから見えてきた課題、今年の取組みなどを紹介していただきました。

職場や家庭ですぐに実践できる対策などの紹介もあり、参加者の方々には有意義な研修会となりました。

次年度以降も皆様に役立てていただける内容の研修会にしていきたいと考えておりますので、テーマ・研修内容等に関するご希望・ご意見をお待ちしております。



〔支部行事案内〕

- ◎フルハーネス型安全帯特別講習会
 - ・日 時：7月9日（火）
9時30分～17時00分（予定）
 - ・場 所：エポックなかはら
- ◎監督署届出手続講習会
 - ・日 時：7月22日（月）
13時30分～17時00分（予定）
 - ・場 所：ユニオンビル
- ◎交通労働災害防止研修会
 - ・日 時：9月25日（水）
13時30分～17時00分（予定）
 - ・場 所：㈱富士通ゼネラル
- ◎第一種衛生管理者受験のための事前講習会
 - ・日 時：10月10日（木）・11日（金）
9時00分～16時30分（予定・両日共）
 - ・場 所：てくのかわさき
- ◎粉じん特別教育
 - ・日 時：10月15日（火）
10時00分～16時30分（予定）
 - ・場 所：川崎市教育文化会館

役員雑記帳

家事を労働として賃金換算したらいくら？
先日そんな記事を目にしました。その記事では年間で300万円にもなると言われていました。家事はかなりの重労働ですよ。

実は、私はそんな家事が好きです。掃除、洗濯、炊事、どれも時間があればすすんで取り掛かります。掃除・洗濯に関しては、もともと綺麗好きな性格なため、散らかっていたり汚れていたりすると気になって仕方がありません。休日の朝も天気良きそうだと、「布団を干して、掃除・洗濯がしたい！」と二日酔いでも起きてしまいます。天気の良い日に干した布団で寝るのは気持ちがいいですし、カラッと乾いた洗濯物も然りです。そこに柔軟剤の柔らかな肌触りや香りが加わったらもう最高です。

掃除の苦手な方にお勧めなのが、家にお客さんを呼ぶことです。人が来るのであれば嫌でもある程度は片付けなければなりませんし、「綺麗な家だな」とか「センスがいいな」と思われたく、見栄を張っていつもより綺麗でお洒落な部屋になることもあります。

炊事に関しては、平日はなかなか時間が取れず、

〔ご 案 内〕

令和元年度全国労働衛生週間 川崎北地区推進大会について

令和元年度全国労働衛生週間が10月1日（火）より10月7日（月）まで実施されます。
会員事業場の労働衛生への取り組みをより一層充実していただくため、準備期間中（9月1日～9月30日）に標記推進大会を川崎北労働基準行政関係8団体の共催により、下記要領にて開催致しますので、ご参加よろしくをお願いします。

記

1. 日 時 令和元年9月5日（木）
13時00分～16時05分（予定）
2. 場 所 川崎市高津市民館
3. 主 催 川崎北労働基準行政関係団体
4. 後 援 川崎北労働基準監督署
川崎北公共職業安定所

やるとしても皿洗い程度ですが、土日は家族の食事の準備&後片付けの大半は私がやっています。以前は「〇〇を作ろう」→「材料はこれが必要だから買いに行こう」と、メニューが先でした。その頃はメニューを決めるのにも一苦労。子どもの頃に母親から「今夜はなにが食べたい？」と聞かれ、私が「何でもいいよ」と答えると、母親から「何でもいいが一番困るのよ」といわれた訳が今になってよく解りました。「〇〇が食べたい」と言ってくれた方が断然助かります。

そんな時期を経て、最近は家にある材料で出来るメニューを考え（正確には検索し）、作れるようになってきました。同じ食材でも調理の仕方で様々な料理になりますし、調味料ひとつで味がガラッと変わること面白さを感じています。また家族からは「お父さんの作った〇〇が食べたい」などリクエストも出てくるようになりました。作った食事が家族に好評で、お皿が空になると嬉しくなります。また、料理を作りながら、各おかずを少しずつ小皿に取っておいて、晩酌のお供にするのも楽しみの一つです。

今後もレパートリーを増やして、家族の胃袋と晩酌のお供を満たしていきたいと考えています。

（あすか製薬株式会社 川崎研究所 上原尚徳）